

## 良いモノ・仲間を作るために日々邁進

これまでに経験したことのない事がしくて、農業にチャレンジすることになりました。

自分の適性を見極めるために、様々な農家の元で農業体験をしました。その後ご縁があり、高畠町でぶどう栽培の研修を受けることになりました。

ぶどうは生食（デラウェア・大粒系）と醸造種で収穫時期があまり重ならず、作業期間がある程度年間を通じてあること、そしてなによりも研修中から販路の目途が立っていたことなど様々な条件が揃っていたこともあり、ぶどう農家を目指すことに決めました。

農業は日々違う表情を見せてくれます。普段から良いもの・言われるものを作れるよう意識しながら、自分で色々な問題解決に取り組み、クリアした時の達成感は最高です。

地域でも農業従事者の高齢化はとても深刻です。県内外から多くの若者を集め仲間づくりをしていきたいです。仲間とともにそういった組織を作ることが目標なので、それに向けた組織作りにも現在取り組んでいます。他地域と連携した援農システムのモデルケースを作り地域全体を盛り上げていきたいと思っています。

### 〈これから就農を目指す人へのアドバイス〉

作るだけではなく、きちんと販路を開拓することが大切です。また、協調性がなければ農業経営ができませんので、協調性を身につけて欲しいですね。

## 小川 徹さん

【出身地】米沢市

【就農前の職業】自営（飲食店経営）

【就農地】高畠町

【就農年度】平成28年度  
(H26年4月から独立就農者  
育成研修で2年間研修)

【経営概要】ぶどう（生食、醸造）71a

